

大規模開発型

公開シンポジウム

日時：10月18日 [金]
13:00 – 15:30

会場：札幌学院大学 江別キャンパス
E館3階 E301教室

イベント

と

まちづくり

講演：富田 宏治〔政治学〕 森 裕之〔財政学〕
(関西学院大学法学部 教授) (立命館大学政策科学部 教授)

高野 馨
(新しい札幌市政を創る会 代表)

司会：神谷 章生〔政治学〕 堀池 航洋〔行政学〕
(札幌学院大学法学部 教授) (札幌学院大学法学部 講師)

巨大イベントへの依存は、
どのような帰結をもたらすのか

講演者紹介



富田 宏治 TOMITA Koji

関西学院大学法学部教授

名古屋大学法学部助手、関西学院大学法学部専任講師・助教授を経て、1999年より現職。専門は日本政治思想史。大阪自治体問題研究所理事、大阪革新懇代表世話人として維新政治と対峙してきた。著書に『増補版 維新政治の本質』(あけび書房 2023年)、『今よみがえる丸山眞男』(あけび書房 2021年)、『新版 核兵器禁止条約の意義と課題』(かもがわ出版 2021年)、『丸山眞男—「古層論」の射程』(関西学院大学出版会 2015年)など多数。



森 裕之 MORI Hiroyuki

立命館大学政策科学部教授

高知大学助手・専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授を経て、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より現職。専門は財政学・公共政策。2015年および2020年の大阪都構想の住民投票では「学者の会」の共同代表として反対の立場から様々な取組を行った。著書に『公共事業改革論』(有斐閣 2008)、『自治体財政を診断する』(自治体研究社 2022)、『市民と議員のための自治体財政』(自治体研究社 2020)など多数。



高野 鑑 TAKANO Kaoru

新しい札幌市政を創る会 代表

1982年札幌市役所に入庁後、市民自治推進室長、観光コンベンション部長、札幌市南区長、市民文化局長を歴任。札幌市役所を退職後、一般財団法人札幌産業流通振興協会専務理事を経て、2022年に、2030札幌冬季五輪招致の反対と住民投票の実施を掲げ政治活動を開始。冬季五輪招致反対派として完全無所属で札幌市長選挙に立候補。234,834票を獲得するも次点にて落選。その後政治団体「新しい札幌市政を創る会」を設立、代表に就任。